

平成27年度
**高齢社会
フォーラム**
in 東京 TOKYO

挑戦するシニアが時代を開く

— 多世代が支えあう地域社会に向けて —

今後ますます高齢化の進展が見込まれる我が国においては、年齢にかかわらず、一人一人の意欲や能力を最大限発揮できる、全世代で支え合える社会を構築することが必要です。

今年度のフォーラムでは、地域社会におけるコミュニティ活性化や就業による社会経済活動の維持・発展など、高齢者がこれまでに培ってきた知識や経験を生かして、社会の担い手として活躍する具体的な手法や事例などについて議論し、多世代が支え合う地域社会について共に考えていきます。

日時：平成27年**7月31日(金) 10:00～15:30**(9:30開場)
会場：**イイノカンファレンスセンター**(定員:200名)
東京メトロ 霞ヶ関駅より徒歩1分

**参加費
無料**

プログラム

9:30	受付開始
10:00	開会挨拶 内閣府
10:10	基調講演 「シニアが主役 地域創生 — 出かける、出会う、何かできる —」 樋口 恵子 高齢社会をよくする女性の会 理事長
11:10	高齢社会対策説明 内閣府高齢社会対策担当参事官
11:30	休憩(60分)
12:30	分科会



樋口 恵子

プロフィール

評論家。高齢社会NGO連携協議会共同代表。高齢社会をよくする女性の会理事長。東京家政大学名誉教授・同大学女性未来研究所長。社会保障審議会、男女共同参画会議民間議員等を歴任。著書は、「祖母力」、「女、一生の働き方」、「私の古い構え」、「人生100年女と男の花ごよみ」、「人生100年時代への船出」、「おひとりシニアのよろず人生相談」等。

第1分科会

高齢者(シニア)が核となる地域創生に向けて

- 皆で支えあう「いきいき高齢社会」づくりを高齢者(シニア)がリードしていく仕組みとは?
- 高齢者の活動は健康寿命の延伸に効果あり!? また、期待される「団塊の世代」の意識とは?



コーディネーター
川瀬 健介
高齢社会NGO連携協議会 理事
NPO法人 生活・福祉環境づくり21 参与

パネリスト

- 鈴木 隆雄** 国立長寿医療研究センター 理事長(総長) 特任補佐
桜美林大学 加齢・発達研究所長 大学院教授
「健康寿命」、「地域包括システムの考え方」などについて研究を続けている。
- 澤登 信子** 株式会社ライフカルチャーセンター 代表取締役
長年のご経験から、高齢者が地域に軟着陸できる仕組み作りなどで活躍中。
- 鷲尾 公子** 認定NPO法人ぐるーぷ 理事長
福祉豊かな藤沢のまちづくりを目指して長年活動。様々な活動事例を紹介。

第2分科会

失敗しないセカンドキャリアデビュー ～人生二期作・二毛作

- シニアが輝くための「失敗しない地域デビュー心得」とは?
- 同じ分野で輝く人生二期作・違う分野で輝く人生二毛作とは?



コーディネーター
松田 智生
株式会社 三菱総合研究所
プラチナ社会研究センター
主席研究員・チーフプロデューサー

パネリスト

- 白井 清** 情報機器メーカーでアジア・欧州の海外駐在を経て志事創業社をシニア起業し独立。
- 中村 昌子** 航空会社早期退職後、復興支援活動やシニア変身講座などを企画、学び直しと再チャレンジ中の現役大学院生。
- 栗原 邦夫** 飲料会社の執行役員から早期退職。長崎国際大学の地域連携室長として活動開始。
- 黒笹 慈幾** 出版社でコミック「釣りバカ日誌」の編集担当。県庁や地元企業のアドバイザーとして活躍中。

第3分科会

次世代を育むジジとバアバの力

- 子どもの未来を創りあげる為に地域の大人(シニア)に期待される役割とは?
- 地域全体のジジとバアバとして、経験や得意を生かして孫育てに取り組むには?



コーディネーター
澤岡 詩野
公益財団法人 ダイヤ高齢社会研究財団
主任研究員

パネリスト

- 朝山 あつこ** 特定非営利活動法人 キーパーソン21 代表理事
子どもの貧困を解消すべく、シニアの力を活用した学習支援や居場所づくりに取り組む。
- 桑原 静** シゴトラボ合同会社 / B A B A ラボ 代表
バアバの経験や視点を生かした孫育てグッズの開発、孫育て講座の開催などに取り組む。
- 竹内 俊晴** わくわく農園 チーム・グランパ 代表
農に関心を持つシニアがわくわく農園の活動を介し、地元の小学生の農育・食育に取り組む。

15:30 閉会(分科会終了)

裏面の申込書にてお申し込みください。

平成27年度 高齢社会フォーラム in東京

参加申込票

平成27年度「高齢社会フォーラムin東京」に参加希望の方は、お手数ですが、WEBサイト、FAXまたは郵送にて下記宛先までお申し込みください（なお、このフォーラムは、全日参加を原則としています）。応募は先着順に受け付け、定員になり次第締め切りとします。受付後に「参加証」を郵送します。

■お申し込み方法

下記URLよりお申し込みください。
WEB <http://www8.cao.go.jp/kourei/kou-kei/27forum/kaisai.html>

下記申込票にご記入のうえ、
FAX **03-3549-1158** へ送信してください。

下記申込票にご記入のうえ、次の宛先に郵送してください。

郵送 〒103-8691 日本郵便株式会社
 日本橋郵便局 郵便私書箱第205号
 平成27年度高齢社会フォーラム事務局

■会場案内図



東京都千代田区内幸町2-1-1 飯野ビルディング 4階

- 東京メトロ 日比谷線・千代田線 →「霞ヶ関」駅 C3出口 徒歩1分
- 東京メトロ 丸ノ内線 →「霞ヶ関」駅 B2出口 徒歩5分
- 東京メトロ 銀座線 →「虎ノ門」駅 9番出口 徒歩3分
- 東京メトロ 有楽町線 →「桜田門」駅 5番出口 徒歩10分
- JR山手線・京浜東北線・東海道線・横須賀線・都営地下鉄浅草線、ゆりかもめ →「新橋」駅 徒歩10分
- 都営地下鉄 三田線 →「内幸町」駅 A7出口 徒歩3分

参加者氏名	ふりがな		年齢
所属団体名	所属部署・役職		歳
参加証送付先住所	〒		
Eメール			
連絡先電話	FAX		
希望分科会 ※第二希望までご記入ください。	(第一希望)	分科会	(第二希望) 分科会
〈これまで「高齢社会フォーラム(旧セミナー)」に参加したことがありますか。〉			
ある()回 ない			
〈希望の分科会で取上げてもらいたい内容、聞きたいことなどありますか。自由にお書きください。〉			
〈普段過ごしている中で、<高齢社会>について、疑問や伝えたいことなどありますか。自由にお書きください。〉			

■手話通訳は必要ですか。 1. 必要である 2. 必要でない

※個人情報に関しましては、本シンポジウム以外の目的では使用いたしません。

■お問い合わせ 平成27年度高齢社会フォーラム事務局(土日祝を除く、平日10:00~18:00)
 TEL:03-3549-0029 FAX:03-3549-1158 E-MAIL:koureisyakai@ajimukyoku.com